

東日本大震災への通信教育部の緊急対応

3月11日の東北地方太平洋沖地震により被災された方には、お見舞い申し上げます。

震災後は、通信教育部へもお電話やメールにて多くの皆さんからお気遣いや励ましの言葉を賜りまして、誠にありがとうございます。通信教育部では、事務室内こそ書類や機材の床への散乱等がありましたが、人的被害はなく、1日も早い通常業務への復帰を目指し努力しているところです。残念ながら行方不明の学生の方もおられ、津波で家が流されてしまった方、浸水した自宅の2階に住まれている方、避難生活を送られていて転々とされている方、また各地で震災対応業務に奔走・尽力されている方などがいらっしゃるという報告を受けております。津波に襲われた沿岸部や原発の周辺地域の方のことを考えますと、私たちにできることは微力でありですが、可能な限りの学習サポートを行っていきたいと思います。

以下は、現在決まっている変更点など、今回の震災にあたっての緊急連絡事項となっております。ご確認をお願いいたします。なお、合理的な理由があると認められる場合は、下記以外にも配慮をいたしますので、お申し出ください。また、下記以外にもさまざまなことに変更が出てくる可能性があります。どうぞご了承ください。

●被災状況のご報告のお願い

震災により、人的被害を受けた方、家屋の流出・全壊・半壊などの損傷を受けた方、避難している方、保証人や勤務先が変更になった方は、巻末の「現住所・勤務先・保証人 変更届」およびその裏面の「被災状況報告書」を書面（郵送・FAX・メール）にて提出してください。変更届は必ず提出してください。また、「状況報告書」の提出は任意で、申し出たくない方は報告する必要はありません。

●震災対応の緊急連絡・変更連絡について

現在、変更点など新しい情報は、随時通信教育部ホームページやメール等で配信しております。閲覧可能な方はご確認をお願いいたします。

通信教育部ホームページ：<http://www.tfu.ac.jp/tushin>（PCのみ）

Twitter：<http://twitter.com/tfutsu>（設定すれば携帯可）

また、一括送信メールを随時お送りさせていただいておりますので、届いていない方でメール配信を希望する方は uc@tsukyo.tfu.ac.jp にご一報ください。

メールにつきましては、「ドメイン指定受信機能」を利用されている方は「tsukyo.tfu.ac.jp」を受信できるように設定してください。

ホームページ／メールが利用できない方は、スクーリングの中止など緊急時は電話連絡をいたしました。が、連絡がとれない方もいらっしゃいます。その場合は、郵送で対応させていただきます。

●締切について

4月15日までのさまざまな締切はすべて1カ月（被災地域の方は別途）の延長措置をとります。

ただし、スクーリングについては、4部のとおり春期スクーリングⅢ申込は4／7から4／14に延長（それ以降は応相談）、5月科目修了試験については4／21から4日間の遅れでの申込・レポート提出（4／25必着）でないと、試験の受験許可ができません。学習計画に差し障りはあると存じますが、ご了承ください。

※コンビニが開店していないなど諸事情で学費の納入が遅れ締切までに履修登録用紙が提出できない場合でも、スクーリング申込は締切までに行きだけ行ってください。

※下記スクーリングの受講希望者は条件を満たしていなくても受講申込みを下記締切までにおこなってください。条件を満たしていない方は理由

書を付していただき、合理的な理由があれば受講を許可する配慮をいたします。

演習A・Ⅰ 5月末締切

演習B・Ⅱ，精保演習 3月15日・9月15日締切

障害者(児)教育実習の事前指導 7月6日締切

その他9月までの受講条件のつく科目の受講はお問合せください。

●履修登録・教科書発送業務

履修登録・教科書発送業務は、多賀城市にあったヤマト運輸の倉庫が津波の被害を受けており、緊急対応として、愛知県より発送できるように準備をいたしております。教科書の発送は早くても4月15日まではできないものと思われます。大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承ください。

●教材の再交付について

今回の地震・津波により、通信教育部で使用している手引き類、教材が損傷を受けた方は、無料で再交付をいたしますので、送付先住所・氏名・学籍番号・電話番号・被災の状況をご連絡・お申し出ください（可能な限り書面＝郵送・メール・FAXで願いたします）。

ただし、上記のとおり、本学の倉庫も被災しており、教科書の発送は早くても4月15日まではできないものと思われます。

●学費について

【4月生進級者の学費】

4月生の23年度学費納入期限は3月末から6月末まで延長措置をとります。延長期間中はレポートの提出・科目修了試験の受験のみが可能となります。スクーリング受講や履修登録は学費納入後に可能となります。

「罹災証明書」のある方の学費減免や6月末までに納入できない場合は別途書面でご相談ください。

【4月生の休学希望への変更】

今回の震災を理由とする休学は、休学費を無料とします。3月11日までに23年度の学費を納入したが、休学に変更する場合は授業料を返金します。遅くとも4月末までに「休学許可願」を提出してください（『学習の手引き』巻末の様式6または本冊子巻末用紙利用）。平成23年度学費納入者の「学費返金依頼書」は本学通信教育部ホームページよりダウンロードしてください（または巻末の用紙をご利用ください）。

なお、4月以降スクーリングを受講したり、レポートを1通でも提出すると休学には変更できません。また、すでに23年度履修登録を行っている方は休学への変更は可能ですが、履修登録の変更はできません（教科書はそのままお持ちください）。

●スクーリングについて

【3/19～4/3のスクーリングなどの中止について】

「児童・家庭福祉論」（3/19～21札幌）を除いた、すべてのスクーリングやガイダンス等の諸行事は中止となりました。

【4/9～7/29のスクーリングなどの開講について】

4/16・17以降の仙台会場スクーリング、4/9～17の札幌・新潟会場スクーリングなど4/9～7/29のスクーリングについては予定通り開講予定です。なお、5/5～7に「社会保障論」ビデオスクーリングの追加開講を行います。また、計画停電の対象地域などでは、会場の都合上スクーリングが実施できない可能性があります。

4/9～24のスクーリング期間中、学生食堂は閉店となります。現在大学正門前のファミリーマートも時間不定での営業です。昼食はご持参くださるようお願いいたします。余震が続きますので、可能な方は防災ずきんや座布団など頭を守るものなども持参しておいていただけるとよいと思います。

【7／30～のスクーリングの開講について】

7／30～8／10ごろの間に開講予定であった「心理学実験Ⅰ」「社会心理学」「社会福祉援助技術論A・B」「生命の科学」「福祉社会学」のスクーリングは、通学課程の講義が8／5までに延長になり、教員・教室の手配ができないことから日程変更されます（p.84参照）。それにともない、他のスクーリングも変更になることがありますので、ご了承ください。

【3～5月開講のスクーリング受講料について】

4・5月開講のスクーリング受講料の納入は、スクーリング直前までにコンビニエンスストアで納入していただければ結構です。

中止のスクーリングはもちろん、実施のスクーリングでも、震災が理由で参加できない場合、入金いただいた受講料は手数料なしで返金いたします（代替のオンデマンド・スクーリングにより単位修得までされた方を除く）。また、3・4月開講のスクーリングは事後連絡（スクーリング取消確認書の提出は必要）でも半年以内ならば、入金いただいた受講料は手数料なしで返金いたします。返金口座などをご教示いただく必要がありますので、スクーリング取消確認書は必ず提出してください。郵送または特別にFAXでも受付いたします。

【オンデマンド・スクーリングについて】

オンデマンド・スクーリング用のサーバーは、3／11～14の期間、停止しておりました。現在は復旧しております。4／15までの締切はすべて1カ月の延長措置をとります（被災地域の方は応相談）。

●実習について

実習について、各地で可能な方は継続・開始してください。また、実習時間の記録はきちんと残しておいてください。

すでに社会福祉士・精神保健福祉士の実習許可が出ている方は、実習2

カ月前40単位修得の条件を免除しますので、ご安心ください。

●社会福祉援助技術実習・精神保健福祉援助実習への対応について

【現在の実習受講者について】

実習について、可能な方は継続・開始してください。緊急事態で実習先に行くことが難しくなった場合などは、大学を通さず直接実習先にご依頼してください。また、事後に必要なとお考えのものは大学へ書面でご報告をお願いいたします。報告されない場合も、後日大学へ書面で提出していただく場合がありますので、実習時間の記録や変更の理由はきちんと残しておいてください。

【23年度 6 月以降の実習開始について】

6 月～の実習許可が出ている方は、できるだけ予定通り実習を受講していただけるように努力・配慮いたします。

- 1) すでに社会福祉士・精神保健福祉士の実習許可が出ている方は、実習 2 カ月前40単位修得の条件を免除しますので、ご安心ください。
- 2) ただし、今回の震災で実習辞退を希望する方は、4 / 20ごろを目安にご検討ください。

ご相談は状況をお書きいただいて、できるだけ書面でお願いいたします。

【「◆事前指導」「★実習指導 B- 1 + C- 1」スクーリングの申込みの取り直しについて】

追加開講される、札幌、盛岡、東京、新潟会場を含めた開講日から希望を取り直すこととなったので、新たに申込用紙を送付いたしました（3 / 24）。未着の方は通信教育部実習係までご連絡ください。

すでにお出しいただいていた方も含め、郵送またはFAXやメールにてご返答をお願いします。

●科目等履修生／10月生／9月卒業・3月卒業希望の方へ

p. 32をご覧ください。

●図書館について

東北福祉大学図書館は臨時休館中です。本学の学生は、国立大学図書館を中心に、他大学の図書館が臨時で利用できるサービスを実施している大学もありますので、必要に応じてお近くの大学図書館に失礼のないようにお問合せください。

●仙台の交通・宿泊について（3.28現在）

東北新幹線は4月中に復旧予定、仙山線 仙台－東北福祉大前－愛子4月上旬復旧予定と聞いております。必要に応じてJR東日本、市バスの場合は仙台市交通局（TEL.022-224-5111）等でご確認をお願いいたします。

仙台空港は閉鎖中で、代替空港として最も便利なのは山形空港となります。山形空港－（山形）－仙台のバス便はあります。山形空港～仙台駅前直行バスは近畿日本ツーリスト山形支店（電話023-632-3210）にお問合せください。

宿泊施設の復旧状況は各自でお問い合わせください。

この『With』74号は3／11の地震前に大部分の原稿ができ
ており、震災による諸変更を訂正できていないところがあり
ます。また、紙の至急手配ができないことから一部原稿を削
除して発行しています。

記載以外に震災を理由として配慮を希望する方は、通信教
育部へお申し出ください。